



Kumamoto University

資料1

H26.11.28

熊本県地域医療支援機構評議員会

熊本大学医学部附属病院 地域医療支援センター一分室(仮称)構想

熊本県地域医療支援機構評議員会資料

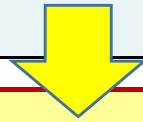
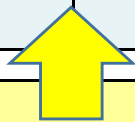
2014年11月28日

熊本県地域医療支援機構



熊本大学地域医療支援センター分室(仮称)を設置する必要性、メリット

関係団体	背景・共通の課題	個別課題	センター分室設置によるメリット
熊本大学	医師の地域的な偏在	<ul style="list-style-type: none"> ・医学教育認証制度のスタート（地域の医療機関における臨床実習の必須化） ・地域医療や総合診療を教育するフィールドがない ?卒前、初期臨床研修、後期研修まで切れ目ない教育環境の整備が必要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療や総合診療を教育できるフィールドを確保 ○地域の医療機関との連携強化が図られる ○地域の特性に応じた地域医療に関する研究が可能
地域の医療機関	医師修学資金貸与医師の地域での勤務がスタート（H29～） 新たな専門医制度の導入（H29～） 地域医療を担う総合診療医の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性的な医師不足 ⇒地域の中核機能を維持できなくなる恐れがある ?指導医の不足 ⇒専門医の資格が取得できない	<ul style="list-style-type: none"> ○指導医の派遣を受けることで教育機関としても充実 ○教育機関となることで指導医のみならず研修医なども集まる（医師不足の解消） ○地域の中核機能の維持
熊本県		<ul style="list-style-type: none"> ・医師修学資金貸与医師のキャリア形成支援 ?自治医科大学卒業医師の義務明後の県内定着率が低い	<ul style="list-style-type: none"> ○医師修学資金貸与医師の勤務先となる地域の医療機関が教育機関として充実することで、当該医師のキャリアアップ（専門医資格取得）が可能となる ○義務明後の自治医科大学卒業医師の受入先として選択肢が広がる



地域医療に携わる医師	医師のキャリア志向、地域勤務への不安 大都市圏志向	<ul style="list-style-type: none"> ◇医師が地域医療に従事しながら計画的に資格取得できる ◇医師の地域で勤務することに対する不安が解消される ◇医師の地域的な偏在の解消（医師不足地域における医師確保）
------------	------------------------------	--

地域医療支援センター分室（仮称）とは？

- 地域の中で、大学から派遣の教員が、医療を実際に行いながら、卒前教育から卒後の臨床医養成を行い、地域医療の研究と発展に寄与する講座（分室）。
- 学外の病院のご理解とご支援を頂きながら行ない、その病院にも貢献する事を目指す。

大学と地域の病院の連携による人材育成・医療支援の例

地域の病院内に大学の教育拠点(センター)を置くことにより、ふたつの課題の解決を目指す取組

- ①学生・研修医の臨床教育の充実(大学病院では難しい総合的な診療能力の育成ができる)
- ②地域医療支援 (大学の教員や研修医を派遣することにより医師不足を解消)

筑波大学 水戸地域医療教育センター ～大学と民間病院の連携～

- ・ 民間病院である水戸共同病院(JA茨城県厚生連)内に大学のサテライトキャンパスを設置。
- ・ 同大学の教員(常勤医)22名を置き、病院と連携して地域医療に従事。
- ・ 大学病院だけでは難しい、幅広い総合的な診療能力を持つ医師養成(イチロー型総合診療医)を目指す。(H21開設～)
- ・ 大学のセンターであることから、後期研修を行いながら、博士号の取得が可能
- ・ 水戸を含め県内に13のサテライトを設置。



新潟大学 魚沼地域医療教育センター ～大学と県の連携～

- ・ 2つの県立病院と市立病院を再編して開院予定の基幹病院に、新潟大学の組織として「地域医療教育センター」を設置。(H27開院予定)
- ・ 教授等の30名の指導医を置くことで診療・研修体制を充実させるとともに、地域医療に意欲的な研修医の確保を目指す。

※文科省「医学教育における現状と今後の課題」資料より



熊本県での地域医療支援センター一分室 (イメージ)

大学病院

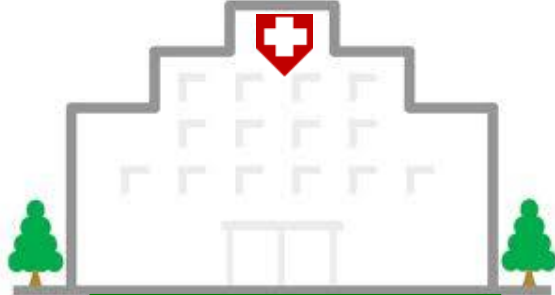


県外の医師



県
自治体
医師会
地域住民
等

地域中核病院



地域医療支援センター

へき地医療拠点病院



センター分室

教員
医員

後期研修医
初期研修医
医学生

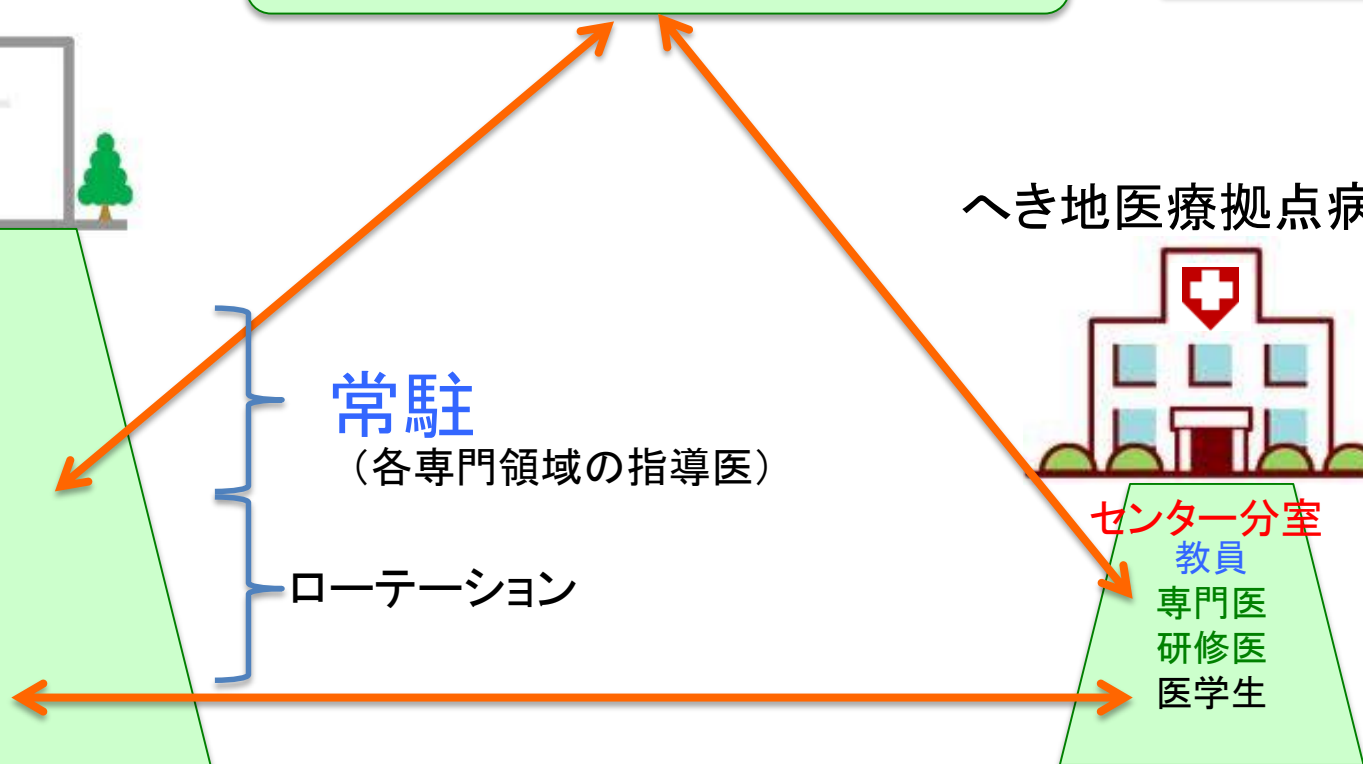
常駐

(各専門領域の指導医)

ローテーション

センター分室

教員
専門医
研修医
医学生



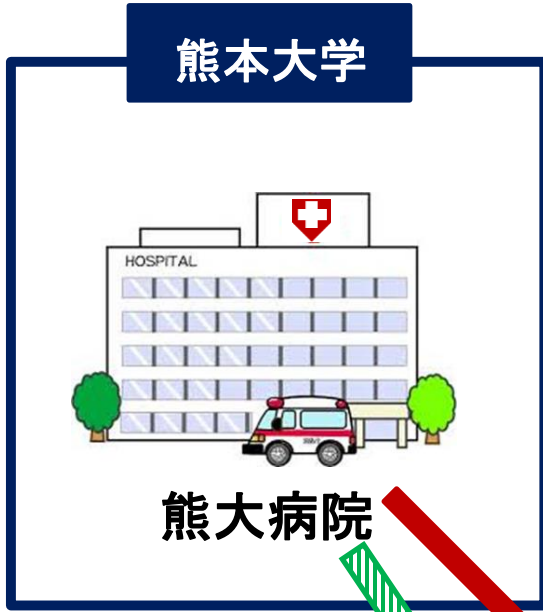
地域医療支援センター一分室教員業務

- センター一分室設置の地域病院に**常駐**
- 診療を行ないながら、後期研修医、初期研修医、医学部実習生の**教育・指導**
 - 当直、救急外来診療等含む
 - 地域病院の管理業務等は含まない
- 地域の病院での臨床に即した**研究**
- **1回／週、大学**での研究／教育／診療／管理業務活動

設置病院に求められること

- 寄附金の提供
 - センター分室教員の給与
 - 研究費
 - 教育関連費用
- 教育／研究設備の提供
 - 研究室／カンファレンス室等の確保
 - 備品等の整備
- 教育／研究のサポート
 - 時間の確保
 - 事務的支援
- 諸経費
 - 時間外手当
 - 保険
 - 福利厚生

熊本大学



- 基本協定
- 運営協定
- 寄付金
- 設置に向けた支援

設置者
(市町村等)

医師の配置

地域医療支援機構



地域医療支援センター
分室

熊本県

コーディネート

